

第10章 保 健 体 育

第1節 概 要

保健体育課においては、体育、保健・安全、給食の各分野の相互連携を図りながら、平成4年度福島県教育委員会重点施策である「ふくしま新時代」を担う人材育成のための学校教育の充実」と「明るく心豊かな活力に満ちた社会をめざす文化・スポーツの振興」を柱として各種施策の推進を図ったが、その成果は次のとおりである。

また、平成7年に本県で開催される第50回国民体育大会に向けて、国体開催県にふさわしい優秀な成績を収めるための競技力向上対策については、競技力向上対策本部・企業スポーツ連絡協議会の整備充実、指導者の養成確保、選手の育成強化、特殊競技用具の整備など、各般の施策を積極的に推進した。

1 学校体育の充実

学校における体育・スポーツ活動の充実を図るため、体育担当者及び運動部活動担当者を対象に各種体育実技指導者講習会をはじめ、豊富な経験をもつ民間の優れた指導者を学校に派遣する指導協力者派遣事業等を通して指導者の資質の向上と児童生徒の体力及び技能の向上に努めた。

また、文部省指定「体力づくり推進校」「武道指導推進校」「運動部活動研究推進校」をはじめ、県教育委員会指定「集団・安全行動推進校」における実践研究や公開発表を契機として、その成果の普及に努めた。

さらに、本県児童生徒の体力・運動能力の実態を把握するため、スポーツテストを実施し、その分析結果の活用を図るとともに、各学校の実態に応じた体力づくりの推進に努めた。

さらにまた、小学校運動競技奨励事業や運動部活動指導者派遣事業を実施し、運動に親しむ児童生徒の育成を図るとともに、体力・運動能力の向上と運動部活動の活性化に努めた。

2 学校保健・学校安全の充実

学校における保健教育・保健管理の充実を図るため、学校保健関係教員を対象に「保健教育・安全教育指導者研修会」を県内3か所において開催したのをはじめ、新採用、経験者研修会Ⅰ、経験者研修会Ⅲの各研修会を開催し、養護教諭の資質の向上に努めた。

また、児童生徒及び教職員の健康診断を実施し、疾病・異常の早期発見に努めるとともに、学校保健委員会の組織活動を促進し、学校保健活動の活性化に努めた。

なお、児童生徒のむし歯被患率が高いことから、むし歯予防を推進するため、文部省指定校における研究成果の普及に努めた。

健康教育の推進についても、県教育委員会指定による研究推進により健康教育の推進に努めた。

次に、学校における安全教育・安全管理の徹底を図るため学校安全指導者を対象に、「交通安全教育指導者研修会」を県内3か所において開催し、資質の向上に努めた。

また、日本体育・学校健康センター委嘱による「学校安全研究推進校」の実践研究を推進し、その成果を地域の学校に普及させるように努めた。

3 学校給食の充実

本年度の学校給食の実施状況を児童生徒数で見ると、完全給食は小学校で98.5%、中学校では80.4%の実施率となっている。

米飯給食は、小・中学校とも完全給食実施校では100%の実施率となっており、週当たりの実施回数は平均2.8回である。

学校給食費は、一食当たり小学校(中学年)で223円48銭、中学校で261円45銭となっている。

次に、学校給食の充実を図るため、給食関係職員を対象に新任学校給食主任研修会を県内4カ所において開催したのをはじめ、学校栄養職員を対象に新採用・専門研修会を開催したり、北海道・東北ブロック中堅学校栄養職員研修会に派遣するなど教育的指導力や資質の向上に努めた。

さらに、食中毒や労働災害等の事故防止を図るため、研修会及び文書・広報等により衛生思想の啓発、安全管理の指導に努めた。

また、県教委指定「学校給食改善研究指定校」2校を指定し、実践研究を通じて学校給食の改善・充実に推進するとともに、望ましい食習慣を育成するために食生活の中心である家庭・地域との連携に努めた。

4 研究大会の開催

第16回福島県学校体育・安全、給食研究大会を県内関係者510名の参加を得て、会津若松市民会館を主会場に2日間の日程で開催した。

「自ら進んで健康な生活ができる幼児・児童・生徒の育成を目指して」を大会主題に掲げ、生涯にわたって健康で活力に満ちた生活のできる幼児・児童・生徒を育成するため、学校体育、保健・安全、給食の諸問題について研究協議し、具体的な指針を見出し、多くの成果を収めた。

5 社会体育の充実

県民のスポーツ・レクリエーション活動の一層の推進を図るため、財団法人福島県体育協会、高等学校体育連盟や中学校体育連盟、県スポーツ少年団など体育・スポーツ団体への助成を通して、それぞれの団体が行う指導者養成やスポーツ振興事業の促進に努めるとともに、県総合体育大会の開催や東北総合体育大会、国民体育大会、全国スポーツ・レクリエーション祭に役員・選手を派遣するなど、スポーツの普及・振興に努めた。

また、本年度は巡回スポーツ指導事業を県内4地区で開催し、地域や職域における指導者の資質の向上に努めた。

さらに、国際大会に出場する本県出身に対する助成や各種大会の後援や共催を通してスポーツの振興に努めた。